

部局名	消防本部			所属名	警防課			所属長名	日原 龍一郎			電 話	459-7804		
-----	------	--	--	-----	-----	--	--	------	--------	--	--	-----	----------	--	--

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3372		事務事業名称	車両整備事業							短縮コード	経常		臨時	3372	
予算区分	会計	01	一般会計		款	09	消防費		項	01	消防費		目	03	消防施設費	
区 分	☐ 自治事務 ☒ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		消防法，消防力の基準，道路運送車両法									
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）																
消防法，消防力の基準(昭和36年消防庁告示2号・平成12年1月20日消防庁告示第1号改正)に基づいて，各種の災害に対応できる車両を整備するために開始する。																
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	6本の柱（章）	04	第4章安心安全都市をめざして								
近年多様化する各種災害に対し，最新の車両及び資機材の整備が求められている。また，人口増加に伴い救急自動車の出動件数及び走行距離数が増加している。						大項目（節）	02	第2節市民の安全								
						中 項 目	02	2. 消防								
						小 項 目	02	(2)消防体制の充実								
						細 項 目	02	②消防車両等の整備								
					実施計画の計画事業											
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		昭和41年4月 ～			計画事業費		千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	(1)消防車両の購入 (2)救急車・救助工作車の購入 (3)マイクロバス等その他の車両の購入									
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成23年度に実際に行ったこと： (1) 高規格救急自動車の更新。									
	※平成24年度に計画していること： (1) 高規格救急自動車の更新。 (2) 高規格救急自動車の更新準備。 (3) 化学消防自動車（Ⅱ型）の更新準備。 (4) 消防ポンプ自動車（CD－1）2台の更新準備。 (5) 消防ポンプ自動車（消防団）の更新準備。									
意図 （何を狙っているのか）	近年多様化する各種災害に対し、最新の車両及び資機材を更新計画に基づいて整備することにより、市民の安心・安全の確保を図る。									
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外									
区 分					単位	22年度	23年度		24年度	
						実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1	消防車両	台数	21	21	21	21			
	指標2	救急車・救助工作車台数	台数	7	7	7	7			
	指標3	マイクロバス等その他の車両	台数	5	5	5	5			
活動指標	指標1	消防車両購入台数	台数	0	0	0	0			
	指標2	救急車・救助工作車購入台数	台数	0	1	1	1			
	指標3	マイクロバス等その他の車両	台数	0	0	0	0			
成果指標	指標1	現有数／消防車両基準数	比率	82	82	82	82			
	指標2	現有数／高規格救急車・救助工作車台数の基準数	比率	75	75	75	75			
	指標3									
上位成果指標	指標1									
	指標2									
	指標3									

コード	3372	事務事業名称	車両整備事業				所属名	警防課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			消防力の整備指針及び車両整備計画に基づき消防自動車，救急自動車等を配置しており，引き続き車両の整備及び更新を継続する。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			消防力の整備指針及び車両整備計画に基づき消防自動車，救急自動車等を配置しており，車両の整備及び更新を継続する。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
① 救急車の現状について。 ② 整備指針に示される基準台数と現有台数について。 ③ 予備車の現状について。 ④ 救急車の増車予定について。 ⑤ 更新車両の納入時期と配置先等について。 ⑥ 廃車後の旧車両の処分等について。									

所属長コメント	近年の複雑多様化する災害に対し，最新の車両及び資機材の整備を図る。								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☒ 現状のまま継続									